集団的自衛権行使容認の解釈改憲　今後も
「9条守れ」「閣議決定撤回」を求めてがんばります

年中議会開催が可能な　通年議会始まる
島本町の声・利益を代表し
国・大阪府へ働きかける 議会へ

6月9日に、党町議団は国への意見書案4件を提出、とくに「政府及び国会に対し、わが国の自衛とは無関係に、海外で戦争する国へと変質させる集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈は行わないことを強く要望する。」地方自治法第９９条の規定により、地方議会の権能をつかった国への声をあげようと試みました。翌日の議会運営委員会のとりまとめの結果、

賛成…河野・佐藤・平野・戸田・外村
反対…伊集院・野村・村上・清水・岡田・川嶋・関
保留…平井・田中

「町議会申し合わせ」で意見書案の本会議上程に３／４の議員の賛同であるため、今回提案に到りませんでした。
島本町の「戦争してはならない」「憲法9条守れ」の声を託せる議会へ
引き続き
皆さんの声をあつめ、取り組みます

町議会　6月25日全会一致で採択！
「手話言語法　制定」を求める意見書
内閣総理大臣、衆参両院議長に送付

島本町聴力障害者協会役員さんの奔走

議会へ町職員の手話通訳者を伴って事務局に要望書を提出されました。後日、手話通訳者派遣事業の通訳者2人と、議長、全会派や議員へ趣旨説明と訴えにまわられました。

国に求めたことは

「手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身に付け、手話で学べ、自由に手話を使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定すること」

国・町での具体化へ力をあわせましょう。

日本共産党　緊急学習会
「子ども子育て新制度『って？』」

「この数年間、民営化に固執したあげく保育所整備が遅れ、待機児童・過密化の劣悪な保育環境に。改善されるの？」「保育料はどうなる？」
みなさんの声・疑問をお寄せください

○講師は調整中です。町議団より6月議会、各種会議の内容をご報告します。
○７月２７日(日) 午後１：３０～３：３０
島本町ふれあいセンター　年長者座敷にて
（資料代別途、プレイルームでの保育あります、
準備の都合上、事前のお申し込みを　お願いします。）

○問い合わせ・申し込み先：かわの携帯　０９０－７１１３－２２３４

議員団ブログ更新中　かわの恵子　「歌いながらこの道を行こう」　佐藤かずこ　「大すき島本」　で検索を～

日本共産党がみなさんにお届けします

2014年　7月号（通巻 第1372号）
発行：日本共産党・島本町委員会
TEL・FAX 962-4003

【連絡先】
かわの恵子　水無瀬2-3-3-506　☎ 962-1708
メール：k-kawano@tcn.zaq.ne.jp

佐藤かずこ　若山台1-2-48　☎ 962-6103
メール：satokiki0815@yahoo.co.jp

５０年以上島本の青少年を育んだ
町立プール廃止 ――― 議会に正式発表・議会提案・可決までたった１５日

「休止」も「廃止」も説明会せず「一気にとりこわし」

「社会教育委員やＰＴＡ、関係者の声を聴き、プールの今後についての説明会の開催を」求め

委員会付託（継続審査）の動議を かわの町議が提案

賛成ー佐藤・平野・戸田・外村
反対ー伊集院・野村・村上・清水・岡田・川嶋・田中・関

動議が否決されたため

町立プール廃止条例案の採決

賛成
ー伊集院・野村・村上・清水・岡田・川嶋・田中・関・戸田

反対
ーかわの・佐藤、平野、外村

６月議会の議事日程を決めるための、議会運営委員会に初めて「廃止条例案」と、解体に向けての予算の概要説明があり、25日の本会議で提案・即日採決で決める、スピード審議で「町立プールの廃止」が決まりました。町はこの間、２度も開催された議員全員協議会で「廃止の意志を固めた」ことについて一切説明していませんでした。にも関わらず、６月15日の広報しまもとでは「廃止の事務をすすめている」と記載していました。このような教育委員会・執行部の前代未聞のやり方を、繰り返させないために、私たちは、公共施設のあり方（統合・縮小・廃止）について説明責任・住民参加を求めていきます。

教育子ども部は、４月11日～24日には廃止条例案を作成

実は４月11日に教育子ども部は、社会教育委員会議で「３月26日に『今夏休止』の当初予算成立」の説明を終えたばかりでした。その直後、一気に廃止の事務をすすめ、４月25日に「廃止条例」を起案、５月１日には教育長の決済を済ませています。突然の提案について町長は「教育委員会の意志を尊重した」と答弁しています。

住民の財産・公共施設の「適正化＝統廃合」の進め方　町は改めてください

この秋に町は中長期財政見通しを示します。これをふまえ
○小学校４校の耐震化を最優先
○１中耐震化（移設か建て替えの課題）、し尿中間処理施設
町内建設、清掃工場の維持管理（広域行政・民営化）など公共施設の今後について「複数案」を示す。
○住民説明会を開催し、意見を集める。
○最終案を示し、議会で決めるという筋道をとるべきだと考え、今後も町政運営に求めます。

皆さんの声をお寄せください